

公募型プロポーザル方式 対象案件に関する質問・回答

工 事 名	平成29年度 県営中山間総合整備事業 信州高山地区 防災無線整備工事
掲 示 日	平成29年12月12日
回 答 者	長野県長野地域振興局

NO.	質 問	回 答
1	<p>掲示P2 イ親局設備 b操作卓 「・アナログ/デジタル並行運用期間中も、既設放送室のスペースを広げることなく、アナログ/デジタル卓の設置ができること。」とありますが、並行運用期間中のアナログ放送は緊急一斉と一斉のみでも宜しいでしょうか。 (質問受付：平成29年12月20日)</p>	<p>並行運用期間中のアナログ放送は、「緊急一斉」と「一斉」のほかに、「地区指定」による放送もできることとします。 なお、多少のスペースでしたら、広げることにも容認しますので、現場説明会の際、放送室等のスペースを確認いただき、その中で収まる機器配置及び運用方法を提案書に記載してください。</p>
2	<p>掲示P3 イ親局設備 f電源装置 「・アナログ/デジタル並行運用期間中も現行の非常用発電設備の回路に両システムが接続されること。」とありますが、現状の非常用発電設備の空き容量はどのくらいありますでしょうか。 (質問受付：平成29年12月20日)</p>	<p>無線室への非常用発電設備からの容量が30Aあることから、その範囲内で使用が可能と思われます。</p>
3	<p>掲示P4 ⑤システム詳細設計 イシステム設計 「・防災無線からの放送内容が、瞬時にホームページやエリアメール等にも自動連携されるシステムとすること。」とありますが、現在、村でエリアメールを導入されておりますでしょうか。 未導入の場合、この工事においてエリアメールも整備する必要がありますでしょうか。それとも、エリアメールは別で検討されており連携ができるように準備をしておくという事になりますでしょうか。 (質問受付：平成29年12月20日)</p>	<p>現在、エリアメールは導入済みです。 エリアメールは、長野県防災情報システムから発信する運用としていることから、連携できることがあれば提案をお願いします。</p>